



永福学園通信

令和4年11月30日

R4 第7号

東京都立永福学園
校長 緒方 直彦

主体的な学びについて ～身近な自然からの学びを通して～

舞い散る枯れ葉や朝夕の冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるようになってきました。コロナウィルスの感染状況は、「第8波の入口」と表現されるほど、連日、感染者数が増加傾向にあります。最近では、本校でも家庭内感染が増えてきています。私も含め、家庭内で大人が子供に感染させることのないよう、御家庭においても感染予防の徹底を図ってください。

さて永福学園には、たくさんの樹木が植えられています。その中でも、11月にたくさんの大きな実を实らせた樹木がありました。それはカリンです。春に白い花（本校のカリンは白い花ですが、ピンク色もあるようです）を咲かせていました。

半年後、大きな黄色い実をたくさん実らせていました。カリンの花言葉（白色）は、「可能性」です。カリンの果実は、硬くて渋みがあるため生食には向きません。

しかし、のどの炎症を鎮める効果のある成分を含んでおり、シロップ漬けや果実酒などにして冬場に飲まれています。このように、そのままでは使えないけれど、手を加えれば薬になることから、「可能性」の花言葉が付けられたという説があります。花言葉の意味を知り、本校の児童・生徒の「可能性」を最大限に伸ばすことを願って植えられたのかと考えたりしました。ちなみに私は、樹木や花、ましてや花言葉に関して詳しいわけではありません。紹介したカリンに関する内容は、全てスマートフォンで調べ、初めて知ったことばかりです。

このように、身近な自然に少し関心をもつだけで、今の時代、スマートフォンやタブレット端末を活用して検索することにより、いろいろなことを知ることができます。本校でも、ICT機器を活用した学習活動の充実を図っていますが、様々なことに興味・関心をもつ態度等を育成することがまずは必要だと考えます。



カリンの木



カリンの実

そのためには、実際に見たり、触ったり、体験したりする取組は極めて重要です。多様な経験を通して、子供たちが主体的に学びに向かえるよう努めてまいりますので、引き続き、本校の教育活動への御理解・御協力よろしくお願いたします。

校長 緒方 直彦

お知らせ：

保護者専用ページに「令和4年度第1回『仲間とのかかわり』についてのアンケート結果を受けて」を挙げましたので、御覧ください。

One school!! One team!!



端末機器を活用した授業の取組紹介



本校では、9月から月に1, 2回、ICT外部専門員として海老沢 穰(ゆたか)先生が来校し、肢体不自由教育部門、就業技術科それぞれの授業を参観していただいた上で、ICT機器を活用した授業づくりへの助言をいただいています。その一部を御紹介します。

【肢体不自由教育部門】

小学部2年 特別活動 「きんぎょがにげた」

- ・各児童のGIGAスクール端末の画面をタップして、隠れた金魚を探す学習活動。
- ・一定時間が経過するとヒントが出るなど、児童の意欲を引き出す設定。

○どの児童も教材に大変興味を示し、自ら率先して操作するようになった。

中学部Bグループ 総合的な学習の時間 「木のこともっと知り隊」

- ・木の学習のまとめとして、GIGAスクール端末を使ってシートを作成する学習活動。
- ・生徒の実態に応じたシート形式、入力方法の設定。

○様々な入力方法に興味をもち、友達のワークシートへの注視が増えた。

高等部3年 理科「秋の植物観察」

- ・授業の導入時に秋の植物の写真等を提示。
- ・スマートスクール端末のカメラ機能を使って、赤い植物を探して写真を撮る活動。

○Keynoteの操作に慣れ、個別学習等の場面でKeynoteを活用することが増えた。

《外部専門員からの助言》

児童・生徒の実態に合ったアプリやサイト、入力方法を積極的に取り入れ、児童・生徒の表出をより高めるように指導してくるとよい。

主幹教諭：矢下将徳

【就業技術科】

1年生「一人1台端末を活用した授業紹介」

「(音楽)映画音楽の鑑賞」



Forms (フォーム) は、意見が多かった言葉を大きく提示したりグラフ化できたりするため、意見交換がスムーズに進み、学び合う様子が見られました。

「就業体験事前学習」



端末をコントローラーのように扱えるクイズソフト Kahoot! (カフート) を使った「就業体験クイズ」を解きながら、一人ひとりの理解度の確認ができました。

「(専門教科)事務コース」



Teams (チームス) で、所属のグループのチャンネルに出勤・退勤報告をしたり、ファイル内の指示書を確認しながら、担当の事務作業を進めたりしています。

《外部専門員からの助言》

端末の日常的な活用を積み重ね、学習の道具として扱えるように指導していくとよい。

主任教諭：美田南

東京都立永福学園

○肢体不自由教育部門

副校長 秋本 友美 小松 弘喜
主幹教諭 池田 佳信

○就業技術科

副校長 山崎 裕之
主幹教諭 土田 律子



〒168-0064

東京都杉並区永福1丁目7番28号

電話 03-3323-1380

ファクシミリ 03-3323-1381

ホームページ

<http://www.eifuku-sh.metro.tokyo.jp/>